

令和7年度 第2回学校運営協議会 議事録

1 日 時 令和7年11月18日（火）
開会 13時30分 閉会 15時30分

2 場 所 岡山県立倉敷琴浦高等支援学校 会議室

3 出席者 委員 ／ 阿部 靖司 日名 薫 岩久保高之 上田 剛久
早川 直樹 松浦 文夫 秋山 綾香 高見 晴寿

職員 ／ 教頭 西山 博之 事務長 奥村 礼子
主幹教諭 藤波 真樹（教務課長）
指導教諭 石原 理恵（生徒課長）
教諭 安東 智美（進路課長）

4 会議の概要

（1）開会

（2）議事

- 各課の具体的な取り組みについて
 - ・具体的な学校経営目標・計画の中間評価について説明し、各委員からご意見をいただいた。
- 保護者・教員・生徒アンケート（後期）について
 - ・前期との比較や、それぞれのギャップを見られるように、項目をそろえていることを確認した。
- プロジェクト推進に向けた意見交換
 - ・魅力ある学校づくりに向け、本校の「地域交流」「地域貢献」「共同学習」「現場授業」の内容と教科との関連について説明した。
 - ・コース授業を持続可能なものにしていきたいこと、本校が魅力ある学校となるよう学校運営に先生たちに参画してもらうことについて説明をしご意見をいただいた。

（3）質疑応答・意見交換

- ・障害者の法定雇用率の引き上げと除外率の引き下げにより、法定雇用率を達成していない企業が増えている状況がある。
- ・学校評価アンケートについて、現3年生の3年間の推移を見てみると良い。
- ・自立活動、地域型授業、未来プロジェクトと前向きな取り組みをされている。
- ・風通しのよい職場つくりの気運が、生徒も意見を言いやすいうことにつながっている。
- ・持続可能な学校となるには、まずは琴浦に通いたいと思う生徒や通わせたいという保護者などを増やしていくための取り組みが大切。
- ・避難訓練の実践的は方法について質問を受け、本校の取り組みをお伝えした。

（4）閉会